

令和3年度

地域とともにある学校づくり研修会 兼 社会教育主事有資格教員等研修会

1 ねらい 学校、家庭、地域の連携協働体制を強化し、学校における「社会に開かれた教育課程」を推進するとともに、地域学校協働活動を活性化していく学社連携推進員や地域学校協働活動推進員等、及び地域活動団体のスキルアップを図る。

2 主催 山形県教育委員会 最上地区生涯教育推進協議会 最上地区社教倶楽部

3 主管 最上教育事務所

4 期日 令和3年7月13日（火）

5 会場 最上広域市町村圏事務組合教育研究センター（リモート参加可）



6 対象

- ・小中学校・義務教育学校職員(学社連携推進員、社会教育主事有資格教員等)：各校1名以上
- ・最上地区各市町村教育委員会で以下の関係者から取りまとめ
最上地区生涯教育推進協議会会員、学校運営協議会関係者、社会教育主事有資格の市町村職員
社教倶楽部会員、地域学校協働活動・放課後子ども教室関係者（地域学校協働活動推進員、
学習支援員、協働活動支援員、協働活動サポーター）
読み聞かせサークル連絡協議会員 他

7 日程 受付 13:30～

14:00 14:20

15:50

16:20

16:30

受付	開会行事	【リモート講演】	【演習】	閉会行事
		テーマ 『地域学校協働活動を進めるために』 講師 松本 大氏 (東北大学大学院教育学研究科 准教授)	模擬学校 運営協議 会(仮)	

8 申込み

- (1) 各小中学校・義務教育学校教職員については別紙様式1にて、各市町村教育委員会関係職員については別紙様式3にて、読み聞かせサークル連絡協議会会員及び一般の方については別紙様式4にて、最上教育事務所へ6月29日(火)まで申込みください。
- (2) 地域学校協働活動推進員等、学校運営協議会関係者、学校支援活動・放課後子ども教室関係者、学習支援員、ボランティアについては、別紙様式2にて、所属校または市町村教育委員会へ6月22日(火)まで申込みください。
- (3) リモートでの参加を希望される場合は、参加申込書のリモート欄に○を記入し、メールアドレスを記入してください。(手書きの場合、大文字・小文字の区別や、ピリオド・コンマ等の書き間違い等にご注意ください) 開催の一週間前までに、会議ID等をいただいたメールアドレス宛てに送信します。
- (4) 諸般の事情により、当日会場での参加者の定員を40名とさせていただきます。定員を超えた場合は、こちらで調整させていただく場合があります。予めご了承ください。
- (5) 当日は、新型コロナ感染防止対策として、裏面の受付シートの提出をお願いいたします。(用紙を準備していますので、受付時にご記入ください。)

お問合せ先 最上教育事務所 社会教育課(担当 八鍬 圭一 TEL 29-1441)
指 導 課(担当 大類 勝徳 TEL 29-1437)

令和3年度 最上地区自作視聴覚教材コンクール 応募要項

学校教育及び社会教育ともに学習内容が多様化し、学習内容に対応するきめ細かい自作教材の制作と確保が極めて重要になってきています。そして、郷土の自然、歴史、文化等に関する視聴覚教材の充実が強く求められています。そこで、視聴覚教材自作活動の促進と内容の充実、制作技術の向上を図るために標記コンクールを開催します。

- 1 主 催 最上地区生涯教育推進協議会
 - 2 主 管 最上教育事務所
 - 3 公募部門
 - (1) 学校教育部門 [幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校等で使用する教材]
 - (2) 社会教育部門 [幅広い世代を対象として使用する教材]
 - (3) 児童生徒作品部門 [小学生・中学生・高校生自身が制作した教材]
 - 4 種 別 [ビデオ] [紙芝居] [コンピュータソフト] [スライド] [TP] 等
 - 5 作品内容
 - (1) 学校教育および社会教育において教材として活用できるもの
 - (2) 山形県や最上の自然、歴史、風土、伝説、文学、文化財、産業等に関するもの
 - (3) 生涯学習活動および生涯学習地域実践活動に関するもの
 - 6 応募にあたっての留意点
 - (1) 作品はアマチュアが制作したもので、他のコンクール等で未発表のものに限ります。
 - (2) 紙芝居には、朗読テープまたは朗読台本を添付してください。
 - (3) BGMは、著作権及び著作権隣接権に関する手続きが完了したものを御使用ください。
 - (4) 作品の上映時間は、原則20分以内とします。
 - 7 応募方法
 - (1) 応募票の提出
別紙<応募票>に、必要事項を御記入の上、最上教育事務所社会教育課長あて、**11月12日(金)まで**、郵送またはFAXで送付してください。
 - (2) 作品の提出
最上教育事務所社会教育課長あて、**11月19日(金)まで**、郵送または直接持参の上、提出してください。
- ◀応募票ならびに作品送付先▶
〒996-0002 新庄市金沢字大道上 2034 最上総合支庁
最上教育事務所 社会教育課長 宛
- 8 審 査
 - (1) 審査会 令和3年12月2日(木)
 - (2) 審査観点 制作意図、教材性・地域性、技術性、印象度
 - (3) 審査員 管内有識者等5名を委嘱
 - (4) 表彰 各部門に「最優秀賞」「優秀賞」「入選」「努力賞」を授与
 - (5) 表彰式 令和4年3月1日(火) 最上総合支庁5階 講堂
最上地区生涯教育推進協議会第3回理事会の席上で開催



不明な点は、下記担当までお気軽にお問合せください。

最上教育事務所社会教育課(担当:高橋) TEL 29-1442 / FAX 23-5573

最上地区ヤングボランティア交流会《オンライン》

開催要項

- 1 **ねらい** 最上地区でボランティア活動に携わる青少年同士の交流を図り、ボランティア活動の意義や楽しさについて理解を深めるとともに、地域における青少年ボランティア活動のさらなる活性化をめざす。
- 2 **主催** 山形県教育委員会
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立磐梯青少年交流の家
- 3 **共催** 最上地区生涯教育推進協議会
- 4 **主管** 最上地区ヤングボランティアセンター運営会議
「会津・山形体験の風をおこそう」運動実行委員会
- 5 **日時** 令和4年2月5日（土） 13時～16時40分
- 5 **会場** 各市町村サテライト会場（以下の通り）



	会場	対象となる参加者
新庄市会場	新庄市民プラザ 2階ギャラリー	新庄市の中学生・しずく
	新庄市民プラザ 2階和室	みつばち・ぎやらくと
金山町会場	金山町中央公民館 第1会議室	金山町の中学生・SUGI☆スターズ
最上町会場	最上町中央公民館	つくし会
舟形町会場	舟形町中央公民館	舟形町の中学生・ふなっ子
真室川町会場	真室川町中央公民館	真室川町の中学生・ホップステップ
鮭川村会場	鮭川村中央公民館	SAKEKKO
戸沢村会場	戸沢村中央公民館	戸沢村の中学生・STAFF

- 6 **対象** ○青少年ボランティアサークル会員
○ボランティア活動や地域貢献活動に関心のある中学生・高校生 等

7 日程

12:45 13:00 13:10 14:20 15:30 16:00 16:20 16:40

受付 (各会場)	開 会	交流① サークル紹介 「てれ・ぼら」 発表会	交流② 中学生ボランティアセミナー (ワークショップ)	交流③ ボランティア活 動実践者から	閉 会	交流・振り返り 各会場ごとに
-------------	--------	---------------------------------	-----------------------------------	--------------------------	--------	-------------------

【交流① サークル紹介】

- ・最上管内で活動する高校生ボランティアサークルの活動紹介
- ・ジモト大学「てれ・ぼら」プロジェクト高校生参画者による活動発表

→ サテライト会場をオンラインでつなぎ、サークルの活動の様子を発表し合います

【交流② 中学生ボランティアセミナー】

- ・高校生ボランティアサークルが実際に行っている活動を、中学生参加者が体験するワークショップ
例) 工作などのものづくり、昔の遊び体験 など

→ サテライト会場を3つのグループに分け、オンラインでつなぎ、ものづくり体験などを一緒に行います

【交流③ ボランティア講話会】

- ・ボランティア活動を実践してきた人たちによる講話

→ 交流②と同じグループで、ボランティアに関する講話をオンラインで聞きます



8 参加費

保険代36円（当日各会場の受付で集金します。）

※参加申し込み後にキャンセルする場合は、2月3日（木）正午までに電話でご連絡ください。 **連絡先：最上教育事務所社会教育課 高橋 29—1442**

（ボランティアサークルに加入している方は、保険代は必要ありません。）

9 持ち物

筆記用具、飲み物、参加費 ※動きやすい服装で参加してください。

11 その他

当日撮影する写真は、記録集やポスター等で活用させていただく場合がありますので、御了承ください。

12 問合せ

最上教育事務所社会教育課（担当：高橋） TEL:29-1442 FAX:23-5573

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をとった事業の実施を計画していましたが、オミクロン株の出現により、感染が全国的に急拡大（第6波）しました。

山形県も例外ではなく、中学生、高校生及び関係者の健康と安全を第一に考え、感染拡大の防止のために中止としました。

なお、地区内の各ボランティアサークルの活動紹介については、後日、オンライン会議により実施し、交流を図りました。